

Welなかがわ

WellはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

第40号

発行 / 2010.6

中川区在宅サービスセンター 完成記念式典&地域内覧会 **開催**

去る4月16日(金)、完成したばかりの中川区在宅サービスセンターで、名古屋市西部児童相談所との合同完成記念式典と地域内覧会を開催しました。



▼内覧会の様子
地域関係者など多くの方に来所していただきました。



◀市長あいさつ



▶会長あいさつ



中川区在宅サービスセンターの完成にあたって



中川区社会福祉協議会
会長の鈴木で
ございます。
日頃から本

会事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り深くお礼申し上げます。

さて、わたしども中川区社会福祉協議会の念願でありました中川区在宅サービスセンターがついに完成いたしました。

去る四月十六日(金)には、河村たかし名古屋市長もお招きして、合築先となる名古屋市西部児童相談所との合同完成記念式典を無事終えることができました。ところでございます。

この中川区在宅サービスセンターを晴れてお披露目できますことは、長年の住民の皆様からのご支援ご協力のおかげでございます。

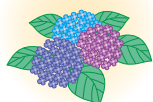
地に足つけて地域福祉を推進できる拠点をいただき、ますます住民の皆様のご期待に添うべく鋭意まい進、倍旧の努力をしていかなければならないと決意を新たにいたしました。

皆様方には、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人
名古屋市中川区社会福祉協議会

会長 鈴木 裕

在宅サービスセンター開所式	1	サマーボランティアスクール参加者募集	4
在宅サービスセンターフロア案内	2	平成22年度事業計画・収支予算	5
第2次地域福祉活動計画ニュース	3・4	住民参加型活動支援事業	6
地域包括支援センター事業紹介	3	寄付のお礼	6



これが中川区在宅サービスセンターだ!!

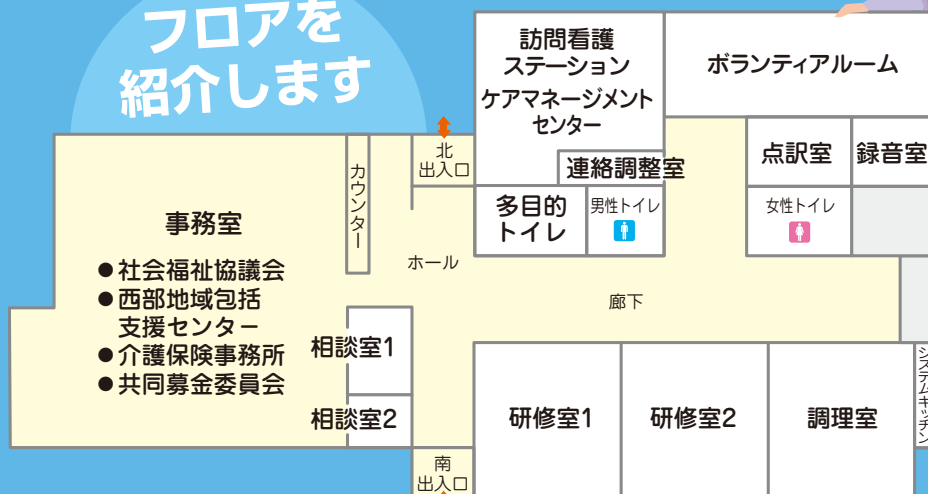


フロアを 紹介します

平成22年4月19日から、地域福祉の総合的推進拠点として運営を開始した中川区在宅サービスセンター。今回はセンターのフロアについてご案内します。

センター内は、点字ブロック、廊下の手すりの点字表示板、段差がないなどのバリアフリーや、コンセント配置や多目的トイレなどユニバーサルデザインに基づいた設備になっています。また、インターネット環境が整った部屋やスクリーン、音響設備が整っている部屋などもあります。

地域福祉活動に取り組む皆さんのニーズに応えるため、様々な設備を配したスペースを用意しています。ぜひ一度のぞきにきてください。



研修室・調理室

地域福祉を目的とした利用のためのスペース。研修室1・2、調理室と3つに分かれているが、つなげて1つの大きな部屋としても使用可能。会議に適した環境で、スクリーンや音響設備を用意。少人数から大人数まで地域の方の幅広いニーズに応えられる。

調理室にはシステムキッチンがあり、簡単な調理が可能。



▲研修室1



▲研修室(間仕切りを取り外すとワンフロアに)

ボランティアルーム

ボランティア活動推進のために使用できる部屋。中川区で活動する登録ボランティアグループなどが情報交換・打ち合わせ・作業などに使用可能。また、テレビやDVD・ビデオデッキを完備し、ビデオテープの貸し出しも。インターネット環境もあり、使用可能(パソコンなどは各自用意)。



点訳室・録音室

視覚に障がいのある方を支援するためのスペース。壁や施錠など他の部屋とは異なり防音対策は万全。

点訳室には、点訳に対応したパソコンを設置。六点入力や音声案内も可能。

また、パソコンで入力したデータを点字で打ち出せる点字プリンタもあり。

録音室には、音訳ソフト(CD)を作成するためのパソコン、音訳ソフト再生機であるプレクストーク、作成した音訳ソフトを複製できるプレクスコピアなどがあり。



◀音訳室

▼点訳室

事務所



多目的トイレ



第2次地域福祉活動計画ニュース

その4

4回目となる今回は、ボランティア活動の活性化を支援するための取り組みのひとつを紹介しします。また、前回に引き続き、「たまり場づくり」の取り組みについてもご紹介しします。



基本計画9 ボランティアの活性化 ボランティアのネットワークづくりの支援

本会が行っている「名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業」、通称「みつば会」の活動に協力していただいているボランティアさんを対象に、5月17日(月)の午後、在宅サービスセンターの調理室・研修室を使って、簡単なおやつ作りや、ボランティアの心構えの確認、情報交換、交流会などを行いました。

普段は別々の会場で活動しているボランティア同士、お互い刺激を受けたようで、「今後の活動の励みになる」、「参考にしたいことがたくさんあった」などのコメントをいただきました。

今後、このようなボランティア活動に取り組む方を対象にした情報交換の場などを積極的に作っていきたいと思っています。



◀ 35名の参加者が和気あいあいと情報交換をしました。



電子レンジで簡単にできるもちもちのういろうを作りました。▶

※ 名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業とは？

市内にお住まいの65歳以上の方を対象に、レクリエーションや健康体操などを通じて「介護予防」に取り組むとともに、地域での「仲間づくり」を進め、自主的な活動や地域活動などへの参加を通じて、元気で生き生きとした生活を送れるよう支援する事業です。中川区では16会場で半年ごとに参加者を募集していますが、定員を遙かに超える400名以上の応募者があります。

地域包括支援センターからのお知らせ

前回のWelなかがわ3月号でお知らせした、認知症高齢者を介護する家族への支援事業について一部日程の変更がありましたのでお知らせします（網掛け部分に変更箇所）。

家族教室

介護している家族の方に認知症の基礎知識や接し方について医師や介護経験者等から学ぶ教室です（4月開講分、毎月1回）。

タイトル	西部	東部
サービスについて知ろう	6/25(金)	6/18(金)
関わりについて学ぼう	7/23(金)	7/16(金)
介護体験を聞こう	8/27(金)	8/20(金)
今後の仲間づくり	9/24(金)	9/17(金)

医師(物忘れ相談医)による専門相談

月に1回、物忘れ相談医が認知症の症状や対応方法など、ご不安なことの相談に応じ、不安の解消や早期発見、早期治療に向けたアドバイスをを行います。

※相談は予約制です。下記までお問い合わせください。

西部	東部
6/11(金)	6/10(木)
7/ 8(木)	7/15(木)
8/13(金)	8/12(木)
9/ 9(木)	9/16(木)



家族サロン(憩いの場)

月に1回、認知症の方を介護している家族の方どうし、同じ思いを持った参加者が介護の工夫や自由な交流を図っています。

西部	東部
6/23(水)	6/10(木)
7/28(水)	7/15(木)
8/25(水)	8/12(木)
9/22(水)	9/16(木)



※ 22年度下半期の日程については、Welなかがわ9月号・広報なごやなどでお知らせします。

お問合せ・申込み

西部地域包括支援センター
電話 352-8258

野田、荒子、正色、五反田、戸田、春田、豊治、長須賀、西前田、万場、千音寺、赤星、明正学区にお住まいの方

東部地域包括支援センター
電話 354-8343

広見、露橋、八熊、八幡、愛知、常磐、篠原、昭和橋、玉川、中島、西中島学区にお住まいの方



基本計画1 ご近所づきあいを大切にしたたまり場づくり たまり場の設立

お住まいの地域の身近なところに、誰もが気軽に立ち寄れるたまり場「ふれあい・いきいきサロン」を作ることを支援します。

今、中川区にも多くの「ふれあい・いきいきサロン」があります。この社会資源であるサロンを、今後広報紙で順次ご紹介します。お近くのサロンに一度足を運んでみてはいかがでしょうか？

※ ふれあい・いきいきサロンとは？

コミュニティセンター・団地の集会所・個人宅など身近な地域で、住民・住民団体・ボランティア団体など地域で暮らす方たちが主体となって実施する、気軽に集まれるたまり場。参加者みんなで物作り、食事など一緒に行ったり、ただ同じ場所に集まって、好きなことを自由に楽しんだり、おしゃべりしたり・・・と何をやってもやらなくても、自由に参加できるのが特徴です。

おしゃべり同好会

開催日：毎月第2水曜日 13:00～15:00
会場：愛知コミュニティセンター（愛知町33-3）
参加費：100円/月

本会が行う「高齢者はつらつ長寿推進事業」参加の高齢者などを対象に、平成20年2月に開始し、2周年を迎えたこのサロン。ボランティアさんが中心となって、充実したプログラムを企画し運営しています。地域住民ならではのネットワークを駆使して、中川警察の防犯落語家(?)や東洋医学の先生などのゲストを呼んだり、季節の生け花・工作などに取り組んでいます。高齢者の生きがいづくりの場として和気あいあいと行われています。



豊治子ども広場

開催日：毎月第2・4火曜日 10:00～11:30
会場：豊治コミュニティセンター（江松三丁目447）
参加費：無料、ミルク・おむつ・お茶・バスタオル等は各自持参

豊治学区地域福祉推進協議会が主催。主任児童委員さんを中心に、民生委員さんや地域にお住まいのボランティアさんの協力で運営しています。また、中川保健所の保健師さんも顔を出され、子育て中のお母さんたちの相談に乗ることも。月に2回開催しているので、友達づくりや情報交換などが多くでき、子どもを見てくれる大人の目があるので、息抜き場の場としては最適です。実際、自由にのびのびと遊ぶ子どもたちとくつろいだ表情のお母さんたちの姿が印象的でした。

オープンな雰囲気が特徴です。予約は不要。好きな時間に参加できます。また、お手伝いのボランティアも募集しているそうです。



地域交流作品展

前回のWelなかがわで紹介した「福祉施設を活用したたまり場づくり 作品展示を通じた交流」の項目で、昨年作品展を行った特別養護老人ホーム松寿苑が、今年も作品展を行うことが決定しました。今年は、いっそう広く声かけをし、多くの方の作品を展示する予定です。ぜひ見学に行ってみてください。

日時：7月12日(月)～7月26日(月) 会場：特別養護老人ホーム 松寿苑 1階（中川区中須町235番地）
【問い合わせ先】松寿苑 363-0800



サマーボランティアスクール 参加者募集

学生の皆さん！夏休みを利用して、社会福祉施設でボランティア活動の体験をしてみませんか？

活動先 区内社会福祉施設（デイサービス・特別養護老人ホームなどの高齢者施設・作業所などの障がい児者施設・保育園などの児童施設）

活動期間 7月26日(月)～8月20日(金)の各週月曜日から金曜日までの5日間

参加対象 中川区内在住または在学の中学生・高校生

参加費 無料（ただし、ボランティア保険料250円と交通費・昼食代は各自負担。また、児童福祉施設などで活動する一部の方は、検便代150円が必要です）。

申込方法 6月21日(月)までに、参加募集チラシ添付の所定の参加申込書でお申し込みください。募集チラシは、各学校や社会福祉協議会、区役所などの公所にあります。



1 地域福祉推進事業

- ★地域福祉推進協議会活動・ふれあい給食サービス事業への助成・支援
- ★住民参加型福祉活動への助成

2 ボランティア活動推進事業

- ・ボランティアセンターの運営 (ボランティアに関する相談、ボランティア活動保険の受付等)
- サマーボランティアスクールの開催
- ★初級手話講座の開催
- ・学校等における福祉教育への支援
- ・災害ボランティアセンターの運営訓練

3 高齢者福祉事業

- ・名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業の実施【名古屋市委託事業(2期制)2月・8月に参加者募集]
- ★ひとり暮らし高齢者等に対する寝具洗濯乾燥サービス事業の実施
- ★耐震留具取付サービス事業の実施
- 学区敬老事業助成
- ★老人クラブ活動への助成
- ・中川区西部地域包括支援センターの運営協力

4 障がい者福祉事業

- ★障がい者と区民のふれあい広場の開催【10月開催】
- ★障がい者(児)関係団体への助成

区内の障がい者福祉施設や団体・ボランティアグループが実行委員となり、福祉まつりを開催します。

5 児童福祉事業

- ★子ども会活動、保育園事業、留守家庭児童育成会等への助成
- ・子育てサロンサークル活動への支援
- ・子育てネットワーク事業への参画

6 中川区在宅サービスセンターの運営

- ・研修室等の貸出

7 広報啓発事業

- ★広報誌「Welなかがわ」の発行
- ホームページの運営
- 福祉講演会の開催

8 第2次地域福祉活動計画

- ・「なかがわ福祉まごころプラン2」の実施

9 その他の取り組み

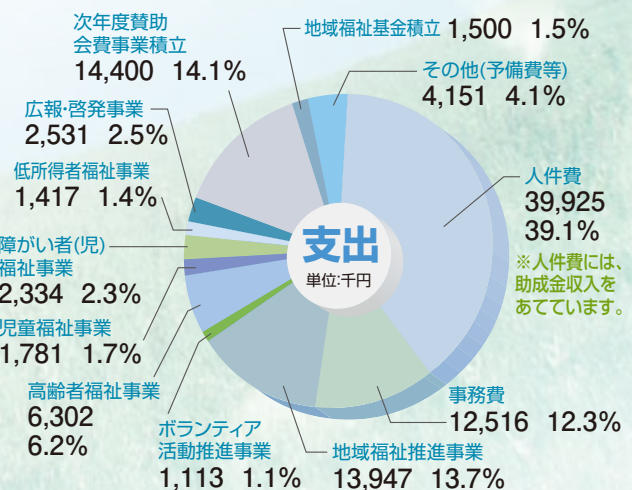
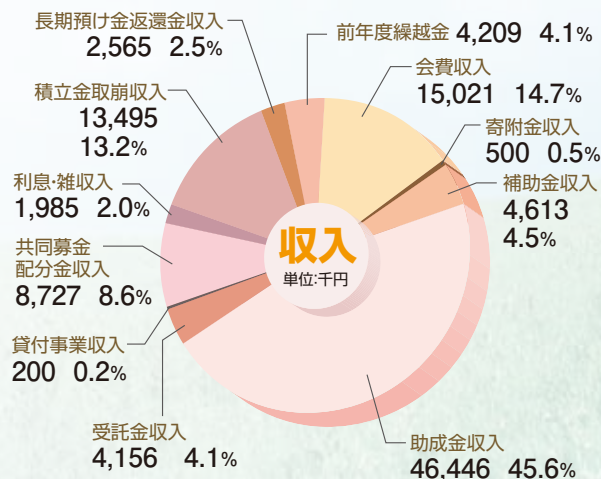
- ★民生委員児童委員協議会始め福祉関係団体等への助成
- ・生活福祉資金の相談・貸付
- ・車いす等福祉用具の貸し出し
- ・賛助会員の募集
- ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力

●は賛助会費を財源とした事業です。
★は共同募金配分金を財源とした事業です。



平成22年度 収支予算

総合計 ￥101,917,000円



※人件費には、助成金収入をあてています。



住民
参加型

応援します♡ボランティア活動！

福祉活動助成事業のご案内

中川区社会福祉協議会では、住民の方が自主的に取り組んでいる福祉活動やボランティア活動に対し、地域の皆さんからいただいた共同募金や賛助会費を財源に活動経費の一部を助成します。

- 助成内容** 1団体あたり 20,000円
- 助成対象** 中川区内で、6ヶ月以上自主的に福祉活動に取り組んでいるボランティアグループ・サロンなど（地域福祉推進協議会が主催するサロンのほか、NPOなどは除きます）
- 申込方法** 7/16(金)までに、中川区社会福祉協議会へお申し込みください。
助成案内や申込書は、社会福祉協議会や区役所等の公所にあります。詳細はそちらをご覧ください。

昨年度は、29のグループが助成事業を利用し活動に取り組まれました。

「助成金のおかげで活動に必要な備品が購入でき、充実した活動ができました。」「自分たちの活動がたくさんの人々に支えられ、続けてこられたことに感謝です。」など、たくさんのお礼の言葉をいただきました。

昨年度助成したグループ（分野別、五十音順）

高齢者	<ul style="list-style-type: none"> おしゃべりサロン荒子 おしゃべり同好会 白ゆりサロン 東出町お楽しみクラブ"たまり場" みなと医療生活協同組合玉川支部(サロン) みなと医療生活協同組合昭和橋支部 "たまり場よってって" 名西折り紙サークル
子育て	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援グループ じゃんけんぼん 子育て支援グループ バトンタッチ 育児サークルにこにこキッズ 子育てサークル ぼっかぼか 育ちあい広場 みじみじ 多胎児子育てサークルひまわりキッズ にこにこくらぶ ・ポップコーン わくわくどきどき探検隊
障がい者	<ul style="list-style-type: none"> パンダOB会 朗読ボランティア櫻の会
その他 (複数分野)	<ul style="list-style-type: none"> アロハ・ブア ・九重群団仲良し会 さくらさくら名古屋 ・さわやか会 手話サークル 春の会 地域ボランティア秋桜 戸田荘なかよし会 ・中川フレンズ 名古屋なかがわ災害ボランティアネットワーク 人形劇団 "あっぴる" 名西団地自治会 健康道場

ありがとうメッセージ

○名古屋なかがわ災害ボランティアネットワーク○



地域で防災・減災・耐震啓発活動等のイベントを行いました。回数を増すごとに地域に輪が生まれ、顔の見えるお付き合いをしながら勉強をすることができ、活動内容も充実してきました。ありがとうございました。

○子育てサークルぼっかぼか○



わたしたちが活動する集会所は利用料がかかります。通常の活動以外に運動会やクリスマス会などのイベントを開催したり、文集を作ったりするには、参加者の皆さんからの会費だけでは十分でありませんでしたので、この助成金が大変役立ちました。住民の皆さんからの寄付が財源と聞いて、大切に使用させていただきました。

寄付のお礼

寄付金は中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。(順不同)

- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- 株式会社ヤマナカ新中島フランチ館お客様各位
- その他 匿名



お祝いごとや香典返しにかえての寄付を受け付けております。香典返しについては、あいさつ状をご用意いたします。

編集・発行

社会福祉法人 **名古屋市中川区社会福祉協議会**

〒454-0875 名古屋市中川区小町1丁目1-20
(中川区在宅サービスセンター内)

TEL (052)352-8257 FAX (052)352-3825

メールアドレス nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp
ホームページ <http://www.nakagawashakyo.jp>

＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝